

『絵本制作』

高知県立高知東高等学校
(前任校 高知県立安芸桜ヶ丘高等学校)
渡邊哲哉

学校紹介・特色



高知県立安芸桜ヶ丘高等学校は県東部に位置する工業系列と商業系列の併設高校です。工業系列は土木専攻、建築専攻、電気システムコース、環境工学コースがあります。商業系列ではビジネスコースとデザインコースがあります。

コンセプト

情報ビジネス科デザインコースでは2年次からAdobe社のIllustratorというソフトを使用してコンピュータグラフィックの授業をしています。半年間かけて操作方法について学び、本格的な作品制作に入る前に、基本操作の反復練習のつもりで絵本を制作します。また、地域との連携も兼ねて制作した絵本を毎年地元の保育所に寄贈しています。

コメント

絵本制作は毎年デザインの課題で行って行っていました。始めた当初は、生徒がストーリーを考える事から始めるので、ストーリーを考える事ができない生徒が出るのではと心配しました。ところが実際やってみると、ストーリーの段階でつまづく生徒は7年やってきて一人も出ませんでした。むしろ、自由な発想で2～3歳児向けの内容を考えることを、生徒は楽しんでいるようでした。



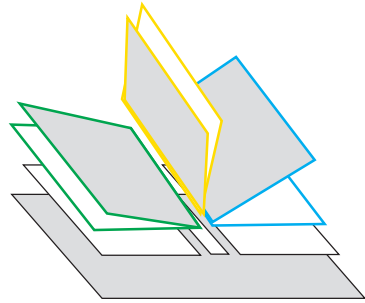
保育所に行って読み聞かせをしているところです。



生徒に配布している資料です。

絵本の作り方

製本にはいろいろな方法がある。今回はイラストレーターを使って描いた紙を二つ折りにして、裏面同士を糊付けし、カバーとなる紙に貼り付ける合紙製本方式で製本する。この方法は見開き単位で絵を描くことができるので作りやすく、仕上がりもきれいだ。

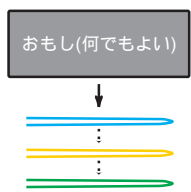
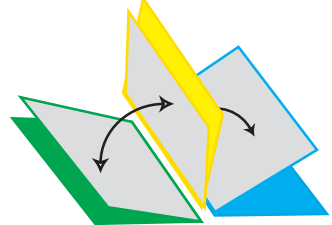


製本に必要な道具等

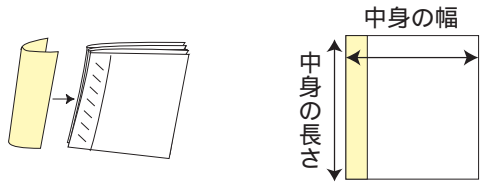
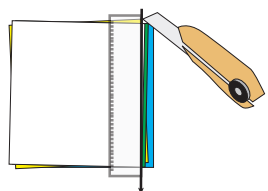
道具	材料	中身の部分	カバーの部分
カッター	本文紙	印刷した本文紙	洗用紙
はさみ	表紙		
おもし	洗用紙		
スプレー糊	製本テープ		
定規			カバーとなる紙 (不要なポスター等)

- カバーの制作 仕上げ
- 1 本文紙を1枚ずつ表を内側にしてよく折り、ストーリーの順番通り、折った画用紙の裏どうしをスプレー糊で貼る。(1度貼ってしまえばやり直しがきかないので慎重に！)
 - 2 おもしを載せて乾燥させる。
 - 3 カッターで周りをきれいに切り落とす。
 - 4 製本テープを背表紙に貼って本の中身の完成。
 - 5 まずはカバーとなる紙と内側に張り込む洗用紙を中身の大きさや厚みに合わせて下図のように切り、カバーとなる紙にスプレーのりを噴霧し、洗用紙を貼り付ける。
 - 6 カバーと中身を貼り合わせて定着させ、表紙を貼ったら中身を開きやすくするために図のようにはさみで折り目をつけたら完成。(表紙は折り目をつけたあとから貼り付けてもよい)

- 1 半分にしっかり折った本文紙を貼り合わせる。 2 おもしを載せて密着させ、ある程度乾燥させる。



- 3 ある程度乾燥したらカッターで周りをきれいに切り落とし、全部のページの大きさを揃える。(はみ出ている部分) 4 製本テープを背表紙に貼って中身の完成。



- 5 **カバーとなる紙と内側に貼り込む洗用紙を中身の大きさや厚みに合わせて切り、カバーとなる紙にスプレーのりを噴霧し洗用紙を貼り付けカバーを完成させる。** 6 カバーと中身を貼りあわせ、はさみで折り目をつけて完成。

